



for DUCATI SCRAMBLER

全年式対応

**ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高性能カートリッジフォークへSCRAMBLERをアップグレード！**



TASC 内部イメージ
(写真は MT-09)

TASC for DUCATI SCRAMBLER ￥120,000 (税抜) TASCDSCL

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組み込みには高度な技術を要するため、弊社にて組み込み作業を行います。表示価格には組み込み工賃が含まれております。

TASC 組み込み時に消耗部品の交換料金 ￥7,800 (税抜上代)

交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール (ダストシール、オイルシールは SKF)

ノーマルフォークスペック

TASC フォークスペック

ダンピング
アジャスター
非装備

セミ
カート
リッジ式



伸側
ダンピング
アジャスター

圧側
ダンピング
アジャスター

カート
リッジ式
高性能
積層シム

TASC
スプリング
プリロード
アジャスター

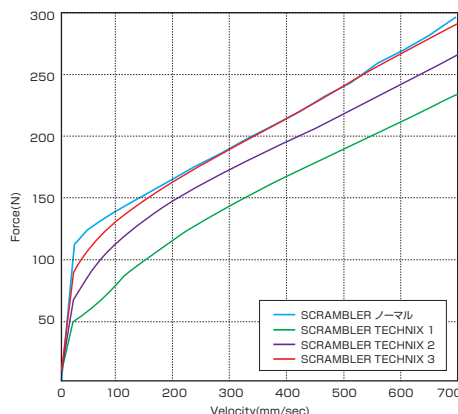
コンフォート&ラグジュアリー！ ～ワンランク上の上質な乗り味へ～

純正フォークでは片側にしかダンパー機能がなく、減衰力調整機能、プリロード調整機能がないものを採用する SCRAMBLER。フロントフォーク単体での動きは良いが減衰力の効きが弱いため、ワインディングなどのスピード域が上がったコーナーではコーナリング中にフワフワして接地感がなくなります。そこで、Technix では TASC キットを SCRAMBLER 用を新たに開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。片側をコンプレッションダンパー、もう片方をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更、スプリングプリロードアジャスターを追加。ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、ストリートからワインディングまで幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能に。

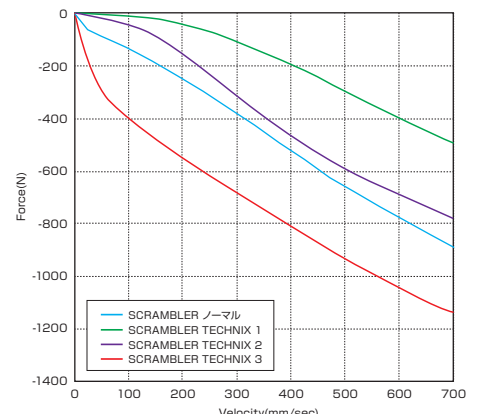


ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

SCRAMBLER TASC コンプレッションの比較例



SCRAMBLER TASC リバウンドの比較例



ストリートセット

低速、低荷重でも乗り心地を損なわないようにプリロードを抜き小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。フロントタイヤが路面に留まるよう伸、圧とも減衰力を若干効かせ気味にセットアップ。

ワインディングセット

積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナーにアプローチすることを前提にストリートよりもプリロードを掛け、路面への接地感を上げるためリバウンドを強めにセット。ストローク中間域でも減衰を掛け安定した車体姿勢でライディングができるようセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。